

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただきます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされております。このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研 究 課 題 名	嚥下機能低下患者への薬剤師介入の影響
当院の研究責任者 (所 属)	藤井佑季（朝日大学病院薬剤部）
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本 研 究 の 目 的	摂食嚥下チームに薬剤師が関わることで、嚥下機能低下患者（誤嚥性肺炎の診断で入院した患者）の薬剤調整（服用薬剤数、摂食嚥下に影響をおよぼすとされる薬剤の調整など）に与える影響を調査する
調査データ該当期間	2022年4月1日～2024年3月31日
研究の方法(使用する 資料等)	・対象となる患者様 上記期間内に誤嚥性肺炎の診断で7階北病棟に入院された方 ・使用する資料 診療録、服薬指導記録より入院期間中の嚥下検査の実施の有無、 入院時および退院時の服用薬剤数、入院中に調整された薬剤を調査
試料/情報の他の機関 への提供	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取扱い	患者さまの個人情報は厳重に守られます。本調査では、患者さま個人を識別できるような情報は完全に保護され、公表されることはありません。
本研究の資金源(利益 相反)	利益相反はありません。
お 問 い 合 わ せ 先	研究者代表 藤井佑季（朝日大学病院薬剤部） TEL 058-253-8001
備 考	